



令和7年5月9日

各位

会社名 株式会社日本一ソフトウェア  
代表者名 代表取締役 猿橋 健蔵  
(コード番号：3851 東証スタンダード市場)  
問い合わせ先  
役職・氏名 代表取締役 猿橋 健蔵  
電 話 058-371-7275

### 業績予想の差異発生に関するお知らせ

当社は、本日公表の令和7年3月期（令和6年4月1日～令和7年3月31日）の通期業績につきまして、令和7年2月14日付にて公表いたしました令和7年3月期の業績予想（連結・個別）との差異が発生しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 令和7年3月期 通期連結業績予想（連結・個別）との差異

(1) 令和7年3月期 通期連結累計期間（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	5,197	△515	△248	△317	△62円76銭
今回実績 (B)	5,299	△274	△75	△157	△31円08銭
増減額 (B-A)	102	241	173	160	—
増減率	2.0%	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (令和6年3月期)	5,339	401	842	593	117円73銭

(2) 令和7年3月期 通期個別累計期間（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	1,319	△267	△96	△199	△39円45銭
今回実績 (B)	1,419	△299	△218	△382	△75円92銭
増減額 (B-A)	100	32	△122	△183	—
増減率	7.6%	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (令和6年3月期)	1,518	87	451	340	67円59銭

## 2. 差異発生の理由

当社が令和7年2月14日付で公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」に記載の令和7年3月期の通期業績予想に対する差異の要因は以下のとおりとなっております。

### (1) 連結業績

売上高につきましては、国内市場および海外市場において発売した『ファントム・ブレイブ 幽霊船団と消えた英雄』が好調に推移したことを理由として、前回予想を上回りました。

営業利益につきましては、全社的にコストの見直しを図ったことを理由として、前回予想を上回りました。

経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記事項を主たる要因として前回予想を上回りました。

### (2) 個別業績

売上高につきましては、国内市場において発売した『ファントム・ブレイブ 幽霊船団と消えた英雄』『クラシックダンジョン X3』が好調に推移したことを理由として、前回予想を上回りました。

営業利益につきましては、上記事項があるものの、開発費用が予想を上回ったことを理由として、前回予想を下回りました。

経常利益につきましては、為替相場が予想より円高進行したことによる為替差損を計上したことにより、前回予想を下回りました。

当期純利益につきましては、上記事項を主たる要因として前回予想を下回りました。

以 上